



国際ロータリークラブ第2670地区徳島第2分区

## 美馬ロータリークラブ週報

例会出席者 19名(会員総数28名) 修正出席率 100%  
メーキャップ 森廣一君(鴨島RC)、戸島健治君、横内優君、澤田篤也君、矢野太一君、  
川田勝義君、山内浩司君、廣川公利君、三好巨君  
(インターアクトクラブの会長・幹事研修会)

ゲスト おいでません。

会長挨拶 代理 川田勝義副会長

本年度も今日が最後の例会となりました。年齢を重ねるにつれ、時が過ぎるのが、本当に早く感じるこの頃です。藤野会長も任期内に復帰できなかったことを大変無念だったとお察しいたします。例会は今日が最後ですが、6月30日までは、藤野会長・前田幹事の年度ですのでよろしくお願いいたします。短期交換留学生も28日来県します。三好君が、ホストファミリーとして受け入れてくれます。美馬ロータリークラブとしてゲストに好印象を持ってもらえるよう皆様に最後のご協力をお願いいたします。先週は、台風で休会となり本日のプログラムが詰まっていますので、簡単ではありますが、挨拶とさせていただきます。

幹事報告 前田豊太郎幹事

到着週報・・・鴨島RC、阿波池田RC、脇町RC

到着書類・・・地区ロータリー財団委員長より年次寄付ご寄付のお願い

連絡事項・・・藤野会長よりメッセージが届いております。

委員会報告

インターアクトクラブの会長・幹事研修会が、無事に終わりました。

プログラム委員会 西岡 香

本日は、クラブアセンブリー(会長・幹事・各委員長今年度反省)です。

藤野会長『今年度反省のメッセージ』

前年度終盤3月11日の未曾有の大震災に端を発し、今年度前半の相次ぐ台風被害等々の自然災害の後遺症から抜け出せず今だに暗雲が深く立ち込めたままの我が日本。さらに、リーダー不在、将来への展望やわずかな光明すら導き出す思いも発想も持たず自らの保身にのみ窮々としている多くの政治家。

盟友アメリカの信頼も薄らぎ、経済的にも国際市場では、すでに競争力は20位以下。多くの日本人が今だに脱し切れない一流先進国意識と裏腹に、いつのまにか二流国に成り下がりつつあるというのが現下の我が国の正直な姿です。

そんな中、我々ロータリアンを取り巻く経済環境も次第に厳しく、全国的に会員数が減少傾向であるのも悲しいかな経済成長のまぼろしの図式が完全に瓦解したことが一因である事は間違いないでしょう。

当クラブでも数名の退会者がありました。それぞれに、それなりの理由が有るとは思いますが、悩んでいる時に、思い直し足をとどめる求心力、あるいは、あたたかい抱擁力とかを含めて魅力に欠ける部分が、残念ながら退会された方には感じられたのでしよう。メンバーの一員として又、今年度のリーダー役を担わせて頂いた者として責任の一

端を感じます。せっかくできた縁なのに……。創立以来10数名の退会者も含めてまた、近い将来、リフレッシュして、再度、会員同志として相話せる時がくれば……。願うのみです。自身の健康管理も含めて個人的には、反省ばかりですが、次期会長に想いを託し、益々の飛躍、発展をともに念じ挨拶とさせていただきます。

前田豊太郎幹事

この一年、会員の皆様方には、何かと大変お世話になりました。

ありがとうございました。

三好亘会計

会計を仰せつかり、一年が経ちました。会員の皆様方には、大変ご迷惑をおかけしたかと思いますが、また、来期もよろしく願いいたします。

川田勝義会員維持増強委員長

会員が増えるに越したことはありませんが、ロータリークラブに相応しい品位と人格を兼ね備えた人物を勧誘いたしましょう。美馬ロータリークラブに入会してよかったと言ってもらえるクラブに皆で取り組んでいきましょう。

田中義美 ロタリー財団委員長

クラブロータリー財団委員会の役割は、社会奉仕と国際奉仕において、プログラムの参加と寄付を通して財団を支援する計画を立て実施することです。会員の皆様の深いご理解とご支援どうかよろしくお願い致します。

ニ コ ニ コ

藤野章二君、前田豊太郎君、三好亘君、伊良原猛君

欠 席 者

小野一史君、野々村隆君、林秀樹君、藤田茂樹君、藤野章二君、青木茂生君、吉田宥勝君、澤田篤也君、石井正司君

各会員はメーカーキャップをお願いします。